

# BUNBUN Funabashi.

ぶ ん ぶ ん

ふ な ば し

第 16 号

年 6 回 発行

無料

2021 年 9 月 30 日 発行  
発行 船橋市文化振興推進協議会  
TEL 047-436-2894

2021

10月~  
11月

## 朗読と音楽が 織りなす 宮沢賢治の世界

市教育委員会と文化施設のイベント情報を  
ひとつにまとめた WEB 版フリーペーパー！



市民文化ホール/きららホール/郷土資料館/飛ノ台史跡公園博物館  
市民ギャラリー・茶華道センター/アンデルセン公園子ども美術館 ほか

WEB 版



R70  
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

6つの施設が毎号交替でイチオン情報をお届けします。第16号（10,11月号）の担当は市民文化ホールです。詳しくは4ページへ！GO！

# 各施設からのお知らせ

「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「3つの密の回避」等、感染予防にご協力をお願いします。  
\*イベント情報は令和3年9月末時点です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容が変更となる場合があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。



## 市民文化ホール

TEL 047-434-5555

【休館日】月曜日

### 戯曲音劇『セロ弾きのゴーシュ』

【日時】10月23日(土)13:30開演(12:30開場)  
【出演】細谷佳正(朗読)、佐藤翔(チェロ)、安藤美陽(ヴァイオリン)、  
長谷川稚紗(クラリネット)、小林孝彦(打楽器)、青木瞭弥(ピアノ)  
【料金】S席一般4,000円/友の会3,500円 A席一般3,000円/友の会2,500円  
高校生以下1,000円 ※未就学児入場不可



## きららホール

TEL 047-423-7261

【休館日】10/25(月)  
11/29(月)

### ちょっとよりみちライブ(特別公演) 第9回 船橋のたからもの! 船橋の郷土芸能「湊町ばか面踊り」

【日時】10月2日(土)15:00開演(14:15開場(約60分))  
【出演】湊町ばか面踊り保存会 【料金】無料(事前申込制) 【定員】132名

地元地域でしか見ることのできない「ばか面踊り」を、船橋駅前のきららホールで開催します。  
解説付きの踊りとともに、郷土芸能を継承する方々を紹介します。



## 市民ギャラリー

TEL 047-420-2111

### 10月の予定

日程	内容
10/5(火)~10/10(日)	第45回 武蔵美千葉支部展
10/6(水)~10/7(木)	ツクイ わたしたちの作品展
10/7(木)~10/10(日)	新村知子展
10/18(月)~10/24(日)	クルール展(油彩・水彩・パステル等)
	彩の会水彩展

### 11月の予定

日程	内容
11/12(金)~11/14(日)	市川浦安地区高等学校合同書道展
	着物リメイク・縫(展示・販売)
11/15(月)~11/21(日)	第25回 フォトクラブかかしの会写真展
	第38回 月影会展
	アトリエ みはな展(絵画)
11/16(火)~11/20(土)	ひろこ&ゆう作品展(工芸)
11/16(火)~11/21(日)	希翔バイログラフィー作品展
11/22(月)~11/28(日)	丸山カメラクラブ写真展
	フォト鬼高写真展
11/23(火・祝)~11/28(日)	青彩会展(水彩)
	新洋画会千葉支部展
11/29(月)~12/5(日)	Ren 絵画展
11/30(火)~12/5(日)	第35回 公募・輪の輪展

### 第59回船橋市美術展覧会「市展」

前期:10月27日(水)~11月2日(火)  
洋画・彫塑  
後期:11月4日(木)~11月10日(水)  
日本画・工芸・書道

イベント詳細については  
お問合せください

### 市民演劇 2021

#### 朗読劇「アンデルセン・生涯と作品」~みにくいアヒルの子~

【日時】11月19日(金)19:00開演(18:30開場)  
11月20日(土)14:00開演(13:30開場)  
【出演】公募による市民の皆さん  
【料金】一般1,000円、高校生以下500円 ※未就学児入場不可

演出・脚本の原田一樹氏と芸術監督の和田啓氏を迎え、  
公募による市民の皆さんによる朗読劇を開催します。  
演目はハンス・クリスチャン・アンデルセンの原作  
『マッチ売りの少女』、『ティーポット』、『パンを踏んだ娘』です。



## 文化課

TEL 047-436-2894



ホームページは  
こちら!

### 第8回ふなばしミュージックストリート

【日時】10月17日(日)11:00~  
【視聴方法】YouTubeにて配信

今年は「立ち上がれミュージックパワー」をコンセプトに、  
出演者の皆さんが事前に収録した動画をYouTubeで配信し、  
ご自宅などでポップスやロック、ワールドミュージックなどの  
音楽を楽しめる一日を演出します。





## 郷土資料館

TEL 047-465-9680

【休館日】  
月曜日  
11/4(木)、11/24(水)

### ミニ展示「下総三山の七年祭り」

【会期】～12月28日(火)

【会場】2階展示室 通史展示 近現代コーナー

七年祭りを支える数ある地域の中から「田喜野井」に焦点を当て、所蔵する資料の中から昇夫(かきふ)や金棒引きの衣装、神輿につけていた提灯などを展示します。



### 船橋の歴史散歩「マップで巡る下総三山の七年祭り」

詳しくは、広報ふなばし11月1日号にて！



### 文化講演会

#### 「船橋の海と漁業－木造和船の実測調査から－」

【日時】11月21日(日)開催予定

令和2年度に行った木造和船(郷土資料館所蔵)の実測調査の成果を踏まえ、船橋港で実際に活躍した木造和船の特徴や、東京湾の漁業についてお話をしていただきます。



©手塚博禮



## ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

TEL 047-457-6661

【休館日】月曜日

### 展示「アンデルセンの切り紙とコンクール入賞作品展」

【会期】11月13日(土)～12月26日(日)

【会場】子ども美術館 展示室1・2

H.C. アンデルセンの切り紙にちなんで始めた「アンデルセン公園きりがみコンクール」。第1回から第12回までの入賞作品の展示をはじめ、あらためて切り紙の魅力、楽しさを紹介します。



## 飛ノ台史跡公園博物館

TEL 047-495-1325

【休館日】  
月曜日  
11/4(木)、11/24(水)

### 船橋のいちばん暑かった時—縄文時代前期の地球温暖化—

【会期】10月16日(土)～12月5日(日)

地球温暖化の仕組みや過去の水温を測定する方法を紹介し、船橋で暑い時期が続いた縄文時代前期(約7,000～6,000年前)の遺跡をご紹介します。

### 最新科学が明らかにした わたしたちのルーツ

【会期】10月23日(土)～11月23日(火・祝)

9月17日付でアメリカの学術雑誌「サイエンス・アドバンス」に掲載された論文を紹介し、分析を行った古作貝塚より出土した縄文人骨を初公開します。

### 縄文大学

【時間】18:30～20:00 【会場】きららホール 【定員】各日80名

【申込】10月1日(金)～ 電話(047-495-1325)で先着受付

- ① 10月27日(水) 石という針穴から見る考古学—縄文時代の下総台地を中心に—  
【講師】柴田徹(しばたとおる、考古石材研究所)
- ② 11月3日(水・祝) ウシの考古学—ミルクと牛肉食の歴史—  
【講師】植月学(うえつきまなぶ、帝京大学)
- ③ 11月10日(水) 海老ヶ作貝塚出土深鉢形土器 No.1403 について—勝坂式か、加曾利E式か—  
【講師】西川博孝(にしかわひろたか、元千葉県教育振興財団文化財センター)

### 人形劇 【時間】①13:00 ②14:30 【会場】野外劇場 ※雨天中止

- 10月2日(土) 【出演】MあんどB
- 10月10日(日) 【出演】人形劇ぐるーぷ・あ
- 10月31日(日) 【出演】人形劇団でくのぼう
- 11月3日(水・祝) 【出演】MあんどB



# Pick up!!

## Interview

### 人気声優 細谷佳正さんの語りと 器楽奏者たちの生演奏のコラボレーション！！

10月23日(土)に市民文化ホールで「戯曲音劇『セロ弾きのゴーシュ』」を開催します。音楽監督であり編曲も手掛ける福嶋頼秀さんにお話を伺いました。



©藤井亜紀

#### —「戯曲音劇」とはどのようなものですか。

朗読劇とクラシック音楽などの生演奏とのコラボレーションです。朗読劇は、声による物語を中心に進行するので、お客様自身が心の中で登場キャラクターや場所などを様々な想像でき、そこに生演奏が加わることで、より一層想像の世界が広がる楽しさがあります。

#### —『セロ弾きのゴーシュ』(以下、『セロ』)を演目選ばれた理由は何でしょうか。

『セロ』は、チェロ奏者である主人公ゴーシュが様々なキャラクターの動物たちと関わっていく物語です。この公演では、語り器楽奏者5人による生演奏が加わります。ヴァイオリン・チェロ・クラリネット・ピアノ・打楽器の編成が物語の世界観に色を添えます。書き下ろしの台本を用い、語り器楽とコラボレーションすることで、非常に効果的なシーンが生み出されることが期待されます。また、宮沢賢治研究の第一人者的小倉豊文氏のご自宅が船橋にあることから、船橋市と関係する要素も実はあるのです。

#### —朗読に、人気声優の細谷佳正さんをお迎えしての公演です。

細谷さんの魅力は何といっても、表現力の幅広さ！様々な感情の表現には特に定評があります。『セロ』にはいろいろなキャラクターが登場するので、細谷さんがどのように演じ分けるのか、大いに注目すべきポイントです。↑



イラスト/©サクター

#### PROGRAM

編曲 福嶋頼秀

チャイコフスキー：祝典序曲「1812年」  
ビゼー：カルメン前奏曲  
ラヴェル：ボレロ  
バッハ：無伴奏チェロ組曲 第一番 卜長調 前奏曲  
クライスラー：愛の悲しみ  
ガーシュウィン：アイ・ガット・リズム  
スメタナ：ピアノ三重奏曲 卜短調 作品15 第3楽章  
サン＝サーンス：『動物の謝肉祭』より 白鳥  
モーツァルト/ヴォロドス編曲：トルコ行進曲 他

※曲目は変更になる場合があります。

#### —『セロ』に登場する5曲の楽曲のうち、シューマンの「トロイメライ」のみが判明していますが、その他の曲はどのように選ばれましたか。

クラシックの様々な名曲の中から、美しい曲、楽しい曲、皆さんに知って欲しい曲という観点で選びました。物語を幅広く解釈し、内容に寄り添いすぎるあまり懐古趣味的な表現とならないよう、意識しました。

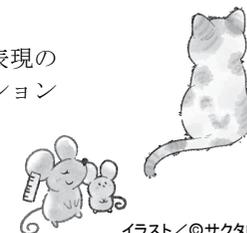
#### —演奏する曲には、ほぼ原曲のままのスタイルで演奏する曲と本格的に編曲された曲と2つのパターンがあるそうですね。

編曲したのは、全体構成の中でストーリー展開のポイントになる曲で、その多くが大切な役割を担っています。例えば、オープニングの「祝典序曲」は、“なるべく賑やかに”とか、「ボレロ」は“打楽器の繰り返すリズムによって徐々に盛り上げる感じに”…とか。一方で、ピアノトリオという三重奏のような曲はキャラクターと物語の展開がマッチしており、原曲のまま演奏します。

#### —最後に、作品の見どころをお聞かせください。

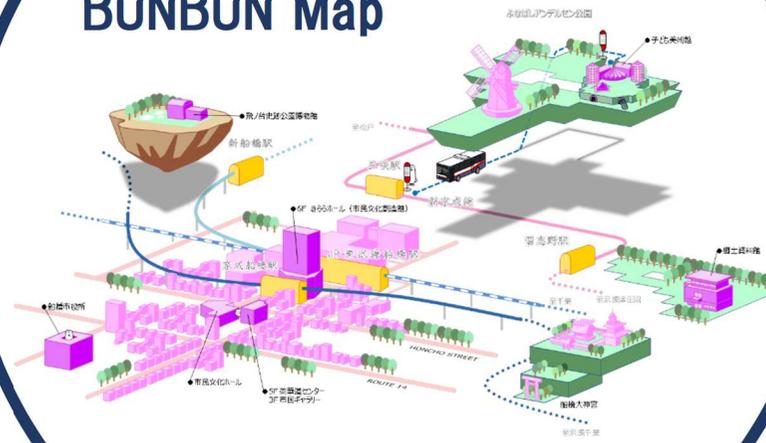
細谷さんによる様々な登場キャラクターの描き分けと感情表現の素晴らしさを堪能してください。そして、それとコラボレーションする様々なメロディーと臨場感あふれる生演奏もお聴き逃しなく！

新しいエンターテインメント「戯曲音劇」を発信し、多くのお客様にお楽しみいただきたいと思います。



イラスト/©サクター

## BUNBUN Map



### 「BUNBUN」ってどんな意味？」

ブンブンと飛び回って蜜を集めるミツバチの様に、船橋の文化施設を巡り“楽しい”を身近に感じてもらうという思いを込めて名付けました。